第２回説明会での御意見・御質問等について

第２回説明会での御意見・御質問及び回収したアンケートの御意見・御質問の要旨を、項目別に整理し、説明会での回答または検討後の対応方針を記載しています。なお、類似しているものはまとめ、重複している場合は記載を省略しています。

※　第１回説明会での御意見・御質問等については、第２回説明会資料のページから御覧ください。

１　各室の仕様、利用について

	御意見・御質問	説明会での回答または検討後の対応方針
1	オープンサイドルーム大では講演会のようなことはできるのか。 できるなら、ステージや横断幕などが掛けられるバトンを設置することが必須である。	講演会での使用は可能です。 可動式のステージと講演台、横断幕が掛けられるバトンは設置するように検討しています。
2	活動ルーム大の２室の間の壁は可動式ではないのか。可動できると広い部屋がつくられて良いと思う。現状の青少年ホーム内の講習室サイズの部屋がプランにないと感じる。	活動ルーム大の２室の間の壁は可動式ではありません。多様な利用に合わせて大小異なるサイズの部屋を計画しています。その範囲で貸室の選択をお願いします。
3	アクティブフィールド内のスポーツはどのような種目か。	バドミントンや卓球、ダンスなど現在、青少年ホームの軽体育室や勤労者体育センター、公民館等で行われている体を動かしての交流活動を想定しています。
4	アクティブフィールド内の上部のガラスは開閉することはできるか。	全面ではありませんが、換気のため一部の窓が開閉可能です。
5	貸室をダンス利用として借りる利用者が多いように思う。鏡はどの部屋に設置されるのか。	鏡は、２階多目的ルームの小・中の２室を想定しています。 ※説明会では、多目的ルームの中・大に鏡を設置すると説明しましたが、正しくは多目的ルーム小・中です。
6	アクティブフィールド内の上部のガラスは光を遮るようにできないか。バドミントンのプレイ中まぶしいと思う。	競技に支障がないように、遮光できるスクリーンを設けて対応します。

２　共用部の仕様、利用について

	御意見・御質問	説明会での回答または検討後の対応方針
1	男女ＷＣに１カ所ずつ、車いす対応のブースを設けたとのことだったが、その他のブースはこれ以上広げることは難しいということ	はい。限られた面積の中で、調整していますので御理解ください。

	か。	
2	現状ある市民活動支援センター内の団体用貸オフィスの機能はどこに設置されるか。	市民活動支援センターにあったオフィススペースは､利用状況等を勘案した結果、新しい施設には設けず、大きさの異なる様々なロッカーを設け、活動団体の荷物などを収納していただく予定です。
3	市民活動支援のスタッフはどこに駐在する想定か。	生涯活動支援スペースに近接する受付・相談コーナーを想定しています。
4	地震時などの災害時に避難しにきた際、トイレの便器の数が足りないように感じる。また２階にはオープンサイドルーム大のように大きな部屋もあるが、充足できているか。	計算式に基づいて、便器、洗面器の数を算定しています。現段階で通常時は足りています。一方、災害時については、屋外にマンホールトイレの設置を見込んでいます。
5	展示スペースは、ちょっとしたスペースを確保し、自由展示ができるよう検討も必要ではないか。	展示ができるよう検討しましたが、施設の面積が限られており、照明等特別な設えも必要なことから、実現に至らなかったことを御理解ください。
6	ロッカーはいろいろなサイズの設置だと思うが、様々な大きさのものが入れられるようにしてほしい。	大きさの異なる様々なロッカーを設け、活動団体の荷物などを収納していただく予定です。
7	収納スペースが少なくないですか。	限られた面積の中で、必要なスペースを調整していますので御理解ください。

３　建物本体、その他建築について

	御意見・御質問	説明会での回答または検討後の対応方針
1	アクティブフィールドの天井の高さが低いように思う。10m程度ないと、何のスポーツもできないのではないか。	昨年度策定した（仮称）第２中央生涯活動センター整備基本構想・基本計画において、建物の規模を検討する際に約８ｍとし設計を進めてまいりました。限られた面積の中で諸室を検討していますので、広いコートや高い天井が必要なスポーツは他の施設で機能分担することとしていることを御理解ください。
2	空調用の機械室はどこになるのか。	貸室の室内機は天井に吊る等して、室外機は、屋上に設けます。空調面積の大きなアクティブフィールドは、器具庫横に機械エリアを設けて対応します。
3	図面を見ると壁の厚さが異なるが、薄い壁は、動かすことができ	薄い壁については、日常的に動かせるものではありません。厚い壁は耐震要素を

	る壁か。厚い壁は構造体を示しているのか。	持った壁です。
4	地震時にスクラムホール内の揺れはどのように耐えられるようになっているか。２つのボックス構造のため､揺れが異なると思われる。	耐震壁付ラーメン構造を採用しています｡構造計算をしつつ計画していますが、今後詳細設計を行います。
5	ZEB 化を図るべきではないか。	ZEB Ready を目指しています。

４　駐車場及び外構について

	御意見・御質問	説明会での回答または検討後の対応方針
1	大きな樹木を植えられているが、倒れる危険性はないか。東側の道路に避難できる経路は無いのか。	樹木は適切に管理します。東側道路への出口を設けており、緊急時はそこから出ることが可能です。
2	134 台の広大な駐車場内はアスファルト舗装になると思われるが、暑さを軽減できる舗装をどうか。 「駐車場の遮熱舗装の効果はよく検討してほしい。」との意見もありました。	暑さ対策を兼ねた舗装を検討しています。
3	暑さ対策として、オープンサイドパーク内は、芝生の方が良いのではないか。	イベント時、キッチンカー等の車両の乗り入れなどを考えて、インターロッキング舗装を計画しています。暑さ対策については他の部分で検討します。
4	東側出入口と赤城神社の駐車場出入口がずれているので使いにくいのではないか。	敷地を有効に利用し、かつ安全にも配慮した配置としていますので御理解ください。
5	ソーラーカーポートなどは、費用対効果は当然考慮していると思うが、自転車置場はすべきではないか。	駐車場を利用した太陽光発電設備は、多額の費用を要することから採用しませんでした。また、自転車置場は、建物の東側のため、午後は日陰になるため設置しないこととしました。

５　アクセスについて

	御意見・御質問	説明会での回答または検討後の対応方針
1	車寄せを設けているのであれば、その車寄せにコミュニティバスが停車できるよう連携を図って欲しい。市内の他の施設も入れるようになっている。ライドシェアなどもあると良い。	現時点では、北側の道路沿いにバス停があり、現状のまま検討しています。コミュニティバスの乗り入れについては、所管課と相談した結果、定時運行の確保、運転手の働き方改革への対応、道路の状況等考慮し乗り入れは難しいとのことで

		す。
2	籠原駅方面から「勤労青少年ホーム前」の交差点を右折して施設に入る際にわかりやすいように、点線やカラー舗装により標示すると事故の減少にもなるのではないか。	交差点内の路面標示について熊谷警察署に相談したところ、変形の交差点のため、路面標示が複雑になることから慎重に判断すべきとの意見をいただきました。

6　公民館について

	御意見・御質問	説明会での回答または検討後の対応方針
1	公民館事務室は何㎡あるのか。	約 20 ㎡です。
2	公民館の今後のあり方はいつ結論が出るのか。	所管部署に直接御確認ください。

7　その他

	御意見・御質問	説明会での回答または検討後の対応方針
1	防災備蓄倉庫は、どこに置くのか。図面を見る限り、備蓄する場所が少ないように思う。	新しい施設は、現在同様、第二避難所となる予定です。防災用品は、２階の器具庫に備蓄する予定です。 災害に備えた備蓄等については、別途、熊谷市地域防災計画において定めることとなります。
2	拡幅する東側道路は、近隣住民の安全性を考えて、「ゾーン 30」にするなど車両速度の制限をして欲しい。	熊谷警察署に相談したところ、「ゾーン 30」は、生活道路における交通安全対策の一つとして、ゾーンを定めて規制する、ため、市道 70217 号線道路改良工事後の状況を見て対応したいとのことです。
3	解体された後、新しい施設の運営はどのようになるのか。民間の指定管理者を募集するのか。	新しい施設では、指定管理者による管理運営を行っていく予定です。指定管理者は、今後募集します。
4	現在の防火水槽は、ボルトで閉まっていて、すぐに使えない状況である。今後設置する防火水槽は、すぐに利用することが可能か。	防火水槽の設置及びその仕様等については、熊谷市消防本部と相談しながら進めています。
5	１０～２０年後もここが第二避難所としてあり続けているのか疑問に感じる。これだけの広さがある駐車場があると、しっかりとした避難所になりえると思う。駐車場の隅に防災倉庫を設けることはできないか。	災害時の避難所等については、別途、熊谷市地域防災計画において定めることとなります。

6	この石原地区は水に非常に恵まれている。井戸を設けることは検討しているか。そうすると防火水槽に替えて飲料水を兼用した井戸でよいのではないか。	3,000 ㎡以上の開発行為となるため、防火水槽が必置となります。また、災害時の生活用水となるよう井戸を検討します。
7	駐車場内に屋根を設けて、太陽光発電を載せた場合 ZEB 化が可能になるのではないか。	駐車場に屋根をかけた太陽光発電設備は、多額の費用を要するだけでなく、建物の面積や仕様を変更しなければならない恐れもあり採用しませんでした。新しい施設は、エネルギー・環境負荷に配慮した「ZEB Ready」を目指しています。
8	運用・利用に関する説明会も開催して欲しい。詳細設計についても説明会を希望します。	運用・利用については、集約対象施設を利用していた方の中から数名選出し、準備を進めたいと考えています。 建物や部屋の仕様に関して、皆様から御意見をいただくのは最後とし、今後の設計は、市と委託事業者で進めます。

８　感想等（原文を基本とし、内容が分かるように修正して記載しています。）

・児童相談所の体育館は、出っ張りがなく照明も埋め込まれている。
・簡易なステージとのことで、舞台で幕が無いのは残念です。
・耐震性はどのように設計しているか。令和６年能登半島地震のような遠方の地震でも、被災者を受け入れられるよう対策すればよい。
・市民の要望を限られた予算の中で検討し、御苦労様です。２０～３０年先まで残るものなので、内容ある建物にしてください
・解体・建築含めて、市内本店の建設会社が受注できるようお願いしたい
・第１回説明会の意見についての検討・反映がきちんとできていた印象です。より良い施設になるようにお願いします
・環境部に地中熱利用の空調システムの補助があったと思うが、行政は率先して行うべきではないか。
・ゆうゆうバスはどこでも乗り降りできる対応をしてもらいたい。
・細かい説明が、質問の回答の中からも聞けて良かった。
・色々要望が出ますが、良いと思われることは出来る限り取り入れて、柔軟に対応してほしい。
・新しい施設で期待が持てます。前回説明会の意見をたくさん取り入れて、ありがたかったです。
・知らなかった内容なので今後は関心を持ちたいと思います。ありがとうございました。
・前回説明会の意見を取り入れ再考した部分があり良かった。
・わかりやすい説明会で良かった。
・新しい施設、ワクワクしますね。担当の皆様お疲れ様です。
・運営とともに、集約対象施設の跡地利活用も大変な課題ですね。